

## 弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： 糖尿病と膵管腺癌の硫黄代謝の関連性についての研究

### 研究の目的

膵管腺癌はとくに悪性度が高い癌です。近年、患者数が増加している糖尿病が、この膵管腺癌の発生原因のひとつとされておりますが、癌の進行にも関係している可能性があります。私たちは、糖尿病が、膵管腺癌細胞内の硫黄代謝に影響を与え、癌の悪性度を高めていることを予想しており、これらの関係性を明らかにします。

研究実施期間： 令和5年 12月 1日 ~ 令和7年 3月 31日

対象となる方： 2016年1月1日～2021年12月31日までの間、附属病院消化器外科で浸潤性膵管癌に対して手術を受けられた方。

### 利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

カルテの記載内容や検査結果、病理検査結果を利用し、病歴、年齢、性別、身長、体重などのデータ、内視鏡、レントゲン、CTおよびMRI画像結果、手術関連情報、病理組織所見、再発・死亡などの術後情報を利用します。また、手術で摘出した臓器を使用して組織学的な検討も行います。

具体的には、患者を糖尿病罹患群と糖尿病非罹患群に分けて、両者の臨床データの違いを明らかにしたり、生存率の違いを比較したりします。手術で摘出した臓器を用いて、特殊な試薬を用いて、癌の硫黄代謝や、再発・転移のしやすさに関係するタンパク質・DNAを特定します。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先	弘前大学消化器外科・山田貴大 0172-39-5079 (内線 4163)
-------	---------------------------------------